

--	--	--

秘

(上記欄には何も記入しないで下さい。)

公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会

第49回 実態調査票

【本社及び支社・営業所共通】

平成30年8月

<回答は4ページ以降にお願いします>

ご記入にあたっての注意

- この調査票は、会社の統括者、もしくはそれに準ずる方が記入し、調査担当者（代表者もしくは代表者が指名した方）がご確認の上、ご提出をお願いします。
- この調査は、各地区協会に所属している本社、支社・営業所単位で実施しています。
本社でのご記入は、支社や営業所が他所にある場合でも、それらを含めた会社全体についてお答え下さい。
- 質問番号の

本社	支社
----	----

 マークに従い「本社」「支社・営業所」該当の方がお答え下さい。

本社	支社
----	----

 「本社」、「支社・営業所」とも回答

本社

 「本社」のみ回答
- 特に指定している場合を除き、アンケートご記入時点でお答え下さい。
- ご記入の際、文字は楷書で、数字は算用数字（1.2.3.……）ではっきりとご記入下さい。
- 調査票に会社名を記入する必要はありません。
- ご回答の結果は厳重に保管の上、コンピュータで集計しますので、個々の回答内容が洩れたりしてご迷惑をおかけすることはございません。
- なお調査票の内容等についてご質問・お問い合わせがありましたら、下記にご連絡下さい。

調査企画・問い合わせ 公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会

(担当：総務部総務課 伊林・関内)

電話 03(3805)7560 メール：info@j-bma.or.jp

調査実施機関 (株) 日本能率協会総合研究所

おそれいりますが、以下についてご協力をお願い申し上げます。

- 調査票のご記入がおわりましたら同封の返送用封筒に入れ、9月28日(金)までに
(ア) ご送付下さい。
- 今回よりインターネット（別紙）での回答が可能です。インターネット回答の場合は、本調査票にご記入・ご返送は不要です。
- ①、②いずれの場合も本調査票に綴じ込んでおります『はがき』に貴社名・調査担当者名をご記入の上、切手を貼らずにご投函下さい。

「第49回 実態調査」回答の手引き

実態調査票にご記入いただく前に、必ずご確認下さい。

※今年度より、本社及び支社・営業所の方が共通の調査票となりましたのでご注意ください。

全体 ビルメンテナンス業務の定義

- ✓ この調査は、「ビルメンテナンス業務以外」の業務もあわせてお伺いいたしますが、設問により、「ビルメンテナンス業務」に限定してご回答いただく設問がございます。各企業により定義が異なる場合があるかと存じますが、この調査では下記分類に従ってご回答をお願い申し上げます。
- ✓ 下記に表記がない業務で判断に迷う場合は、全国協会にお問い合わせ下さい。

■ビルメンテナンス業務（ビルメン業務）

一般清掃、設備管理、警備（施設警備・駐車場警備のみ）、省エネサービス、空気環境測定、水質検査、貯水槽清掃、害虫防除、空調ダクト清掃、排水管清掃、サービス管理（受付案内・電話交換・EV運転など）、防災センター管理、防火管理、プール監視、ベッドメイク、マンション管理、建物・設備の補修、雑排水槽の清掃、窓ガラス・外壁洗浄、その他ビルメンテナンス業務

■ビルメンテナンス業務（ビルメン業務）以外

警備（施設警備・駐車場警備以外）、ビルマネジメント（ビル経営業務の代行）、リフォーム工事、介護サービス、人材派遣、清掃資機材の販売・レンタル、食堂・給食サービス、不動産業、建設業務、廃棄物処理業、設備工事

＜以下の質問は、ビルメン業務だけに限定してうかがいます＞

- 質問4（1）：従業員数／質問12：売上 ※ビルメン業務とビルメン業務以外にわけてうかがいます
質問13：売上高の見通し／質問14：売上構成／質問16：売上高の官民比率／
質問17：官民の契約改定率

質問1 回答される方の所属する組織体

- ✓ 回答されるあなたが所属する組織体が「本社」にあたるか、「支社または営業所（事業所）」にあたるかを選択していただく設問です。
- ✓ 本調査票では、「本社」の方は マークのある設問をご回答下さい。
- ✓ 本調査票では、「支社または営業所（事業所）」の方は マークのある設問をご回答下さい。
- ✓ 不明点がありましたら、全国協会にお問い合わせください。

質問2 本社所在地

- ✓ 本社所在地について、1～47の都道府県の中から 1つだけ選んでいただけます。複数の選択肢に○印をつけないようにお願い申し上げます。
- ✓ もし複数の選択肢に○印をつけますと、せっかくご回答いただきましたのに、無効回答として集計の対象から外さざるをえなくなってしまいます。
- ✓ 会社様によっては、例えば「東京本社」と「大阪本社」のように2本社体制で事業を営む場合もあることと存じますが、そのような場合は、いずれか主要な地域に絞って、所在地を単数ご選択願います。

＜以下の質問も、1つだけ選んでいただきますのでご注意下さい＞

- 質問4（2）（3）：人材募集状況／質問11：外国人技能実習生の受け入れ意向／
質問19（1）：ベースアップ等実施状況／質問19（3）-1～3：最低賃金

質問4 (1) ビルメン業務の従業員数

- ✓ 平成30年3月31日時点をご記入下さい。
 - ✓ 間接業務には営業、事務などの間接部門の人数をご記入下さい。
 - ✓ 業務を兼務している人の場合は、どれか1つの業務のみにご記入下さい。
 - ✓ 該当する従業員がいない場合には、0をご記入下さい。
 - ✓ パートタイマーとは、常用雇用で、毎日の就業時間がその事業所における通常の労働者より短い、または毎月の就業日数が通常の労働者より少ない人をさします。臨時・アルバイトとは、常用雇用ではなく臨時に雇用する人をさします。
 - ✓ ①②を通して、全ての欄をご記入下さい。1つ以上の欄に記入いただいた場合で、空欄がある場合は0人として集計いたします。
-

質問6 人手不足の課題

- ✓ 人手不足に伴って、これまでと比べて、具体的にどのような課題が生じているか（例：業務の遅延が発生している、受注を見送るケースが発生している、等）について選択していただく設問です。
- ✓ 複数選択可能な設問ですので、営んでいらっしゃる事業を選んでいくつでも○印をつけて下さい。
- ✓ その他を選択された場合は、（ ）のなかに具体的な事業の名前をご記入下さい。
- ✓ 鉛筆などの「下書きの消し忘れ」にご注意下さい。

＜以下の質問も、複数選択していただきますのでご注意下さい＞

質問3 (1)(2)：登録・認定 ／ 質問7：人手不足の対策 ／ 質問8：人手不足の離職対策

質問9：人手不足の採用の工夫 ／ 質問19(3)-4：最低賃金アップの対策 ／

質問20 ①メンテナンス業務の悩み ／ 質問21：推進して欲しい協会事業

質問13 今年度のビルメン業務売上高見通し

- ✓ 今年度（平成30年度）のビルメン業務売上高見通しに関する設問です。
- ✓ 符号欄には、数字は書き込みせず、マイナスの場合のみ「△」をお書き込み下さい。
- ✓ プラスの見通しの場合は、特に「+」と書き込んでいただかなくて結構です。

＜以下の質問も、符号にご注意下さい＞

質問15：営業利益率 ／ 質問17：契約改定率 ／ 質問19(2)：ベースアップ率

(次ページから質問が始まります)

この調査は、「ビルメンテナンス業務以外」の業務もあわせてお伺い致しますが、設問により「ビルメンテナンス業務」に限定してご回答いただく設問がございます。

ビルメンテナンス業務（ビルメン業務）	ビルメンテナンス業務（ビルメン業務）以外
一般清掃、設備管理、警備（施設警備・駐車場警備のみ）、省エネサービス、空気環境測定、水質検査、貯水槽清掃、害虫防除、空調ダクト清掃、排水管清掃、サービス管理（受付案内・電話交換・EV運転など）、防災センター管理、防火管理、プール監視、ベッドメイク、マンション管理、建物・設備の補修、雑排水槽の清掃、窓ガラス・外壁洗浄、その他ビルメンテナンス業務	警備（施設警備・駐車場警備以外）、ビルマネジメント（ビル経営業務の代行）、リフォーム工事、介護サービス、人材派遣、清掃資機材の販売・レンタル、食堂・給食サービス、不動産業、建設業務、廃棄物処理業、設備工事

質問1 ご回答されるあなたが所属する組織体は次のどちらにあたるかお聞かせ下さい。（1つだけ○印）

本社
支社

- 1 本社 2 支社または営業所（事業所）等

質問2 あなたの会社（支社または営業所の方は事業所）が所在する都道府県に○印をつけて下さい。（1つだけ○印）

本社
支社

- | | | | | |
|--------|---------|---------|--------|---------|
| 1 北海道 | 11 埼玉県 | 21 岐阜県 | 31 鳥取県 | 41 佐賀県 |
| 2 青森県 | 12 千葉県 | 22 静岡県 | 32 島根県 | 42 長崎県 |
| 3 岩手県 | 13 東京都 | 23 愛知県 | 33 岡山県 | 43 熊本県 |
| 4 宮城県 | 14 神奈川県 | 24 三重県 | 34 広島県 | 44 大分県 |
| 5 秋田県 | 15 新潟県 | 25 滋賀県 | 35 山口県 | 45 宮崎県 |
| 6 山形県 | 16 富山県 | 26 京都府 | 36 徳島県 | 46 鹿児島県 |
| 7 福島県 | 17 石川県 | 27 大阪府 | 37 香川県 | 47 沖縄県 |
| 8 茨城県 | 18 福井県 | 28 兵庫県 | 38 愛媛県 | |
| 9 栃木県 | 19 山梨県 | 29 奈良県 | 39 高知県 | |
| 10 群馬県 | 20 長野県 | 30 和歌山県 | 40 福岡県 | |

質問3 あなたの会社（支社または営業所の方は事業所）で行っている登録・認定等についておうかがいします。

本社
支社

- (1) 建築物衛生法に基づく事業登録を行っていますか？ 行っている場合、どの業務を登録していますか？
(注) 登録している場合は、1～8のうちいくつでも○印可。登録していない場合は、9のみを1つだけ○印。

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1 第1号（建築物清掃業） | 5 第5号（建築物飲料水貯水槽清掃業） |
| 2 第2号（建築物空気環境測定業） | 6 第6号（建築物排水管清掃業） |
| 3 第3号（建築物空気調和用ダクト清掃業） | 7 第7号（建築物ねずみ昆虫等防除業） |
| 4 第4号（建築物飲料水水質検査業） | 8 第8号（建築物環境衛生総合管理業） |
| 9 登録していない | |

- (2) 警備業法に基づく認定を受けていますか？

(注) 受けている場合は、1～6のうちいくつでも○印可。受けていない場合は、7のみを1つだけ○印。

- | | | |
|----------------|--------|----------|
| 1 1号警備（施設） | 4 2号警備 | 7 受けていない |
| 2 1号警備（機械） | 5 3号警備 | |
| 3 1号警備（施設機械以外） | 6 4号警備 | |

- (3) 院内清掃サービスマークの認定を受けていますか？（1つだけ○印）

本社
支社

- 1 受けている 2 受けていない

質問 4 (1) あなたの会社（支社または営業所の方は事業所）のビルメン業務に従事している従業員についておうかがいします。ビルメン業務に従事する従業員の数を、①常勤従業員、②パートタイマーについて、平成 30 年 3 月 31 日時点でご記入下さい。

記入上の注意

1. はじめに、常勤従業員の合計人数を記入し、その後業種別や年代別の内訳数のご記入をお願いします。
パートタイマーも同様にご記入下さい。内訳数が合計値と一致するか確認して下さい。
2. 間接業務には営業、事務などの間接部門の人数をご記入下さい。
3. 業務を兼務している人の場合は、どれか1つの業務のみにご記入下さい。
4. 該当する従業員がいない場合には、0をご記入下さい。
5. パートタイマーとは、常用雇用で、毎日の就業時間がその事業所における通常の労働者より短い、または毎月の就業日数が通常の労働者より少ない人をさします。臨時・アルバイトとは、常用雇用でなく臨時に雇用する人をさします。

①常勤従業員

合計	千	百	十	一	人
					人

1. 業種別人数

男性計	千	百	十	一	人
					人

女性計	千	百	十	一	人
					人

	千	百	十	一	人
一般清掃業務					人
設備管理業務					人
警備業務					人
その他のビルメン業務					人
間接業務					人

	千	百	十	一	人
一般清掃業務					人
設備管理業務					人
警備業務					人
その他のビルメン業務					人
間接業務					人

2. 年代別人数

	千	百	十	一	人
25 歳未満					人
25~34 歳					人
35~54 歳					人
55~59 歳					人
60~64 歳					人
65~69 歳					人
70 歳以上					人

	千	百	十	一	人
25 歳未満					人
25~34 歳					人
35~54 歳					人
55~59 歳					人
60~64 歳					人
65~69 歳					人
70 歳以上					人

②パートタイマー

合計	千	百	十	一	
					人

男性計	千	百	十	一	
					人

女性計	千	百	十	一	
					人

	千	百	十	一	
一般清掃業務					人
設備管理業務					人
警備業務					人
その他のビルメン業務					人
間接業務					人

	千	百	十	一	
一般清掃業務					人
設備管理業務					人
警備業務					人
その他のビルメン業務					人
間接業務					人

本社 (2) あなたの会社（支社または営業所の方は事業所）での従業員の過不足状況をお答え下さい。

支社 (1)、(2)、(3)のそれぞれについて1つずつ○印)

- | | | | | | |
|-----------|------|--------|------|--------|------|
| ① 常勤従業員 | 1 不足 | 2 やや不足 | 3 適正 | 4 やや過剰 | 5 過剰 |
| ② パートタイマー | 1 不足 | 2 やや不足 | 3 適正 | 4 やや過剰 | 5 過剰 |
| ③ 全体感 | 1 不足 | 2 やや不足 | 3 適正 | 4 やや過剰 | 5 過剰 |

本社 (3) 現在の雇用環境は従業員を募集しやすい環境ですか？（1つだけ○印）

支社

- | | | | | |
|-------------|------------|------|------------|-------------|
| 1 著しく募集しにくい | 2 やや募集しにくい | 3 普通 | 4 やや募集しやすい | 5 著しく募集しやすい |
|-------------|------------|------|------------|-------------|

本社 (4) あなたの会社（支社または営業所の方は事業所）で雇用しているパートタイマーの人数を週間労働時間別に、

お答え下さい。

週間労働時間	20時間以上～				30時間未満				30時間以上				合 計				
	0～20時間未満	千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一
人数					人					人				人			人

質問5 あなたの会社（支社または営業所の方は事業所）では、現場従業員の人手不足による経営への影響をどの程度感じ

本社 ていますか？（1つだけ○印）

支社

- | | | | | |
|------------|-----------|-------------|-------------|------------|
| 1 非常に感じている | 2 やや感じている | 3 どちらともいえない | 4 あまり感じていない | 5 全く感じていない |
|------------|-----------|-------------|-------------|------------|

質問 6 あなたの会社（支社または営業所の方は事業所）では「人手不足」に伴って、これまでと比べて、具体的にどのような

本社 課題が生じていますか？（いくつでも○印可）
支社

- | | |
|-------------------------|---------------------------------------|
| 1 業務の遅延が発生している | 8 人件費が増大している |
| 2 受注を見送るケースが発生している | 9 外部委託に伴う外注費が増大している |
| 3 作業品質が低下している | 10 機械化促進等に伴う投資コストが増大している |
| 4 人材採用に関するコストが増大している | 11 業務（清掃、警備、設備管理等）領域の絞込みを検討する事態となっている |
| 5 従業員の労働負荷が増加している | 12 ビルメンテナンス業からの撤退を検討する事態となっている |
| 6 従業員の不満が高まり勤怠に影響が生じている | 13 その他（ ） |
| 7 従業員の離職が増加している | 14 特に課題は生じていない |

質問 7 あなたの会社（支社または営業所の方は事業所）では「人手不足」対策として、具体的にどのような対策を講じています

本社 ですか？（いくつでも○印可）
支社

- | | |
|--------------------------------|-----------------------------|
| 1 柔軟性あるスケジュールを組んでいる | 13 従業員の不満や悩みに耳を傾ける機会を創出している |
| 2 業務あたりの投入人数を削減している | 14 人材募集コストを拡大している |
| 3 受注調整をしている | 15 賃金アップを図っている |
| 4 作業を見直し、業務効率化を進めている | 16 労働関係助成金を積極的に活用している |
| 5 業務範囲を絞り込んでいる | 17 外注や派遣人材を活用している |
| 6 顧客を絞り込んでいる | 18 高齢者を活用している |
| 7 従業員の出勤日数を増やしている | 19 女性を活用している |
| 8 従業員の1日の労働時間を増やしている | 20 外国人を活用している |
| 9 短時間勤務、フレックスタイム制等新たな制度を導入している | 21 用具や用品の性能アップを図っている |
| 10 従業員の能力開発を強化している | 22 機械化、ロボット化を進めている |
| 11 従業員の福利厚生を充実させている | 23 その他（ ） |
| 12 従業員のストレス発散の機会を創出している | 24 特に対策は講じていない |

質問 8 「人手不足」が言われる中で、あなたの会社（支社または営業所の方は事業所）では、現場業務に従事する従業員に

本社 対して、特にどのようなことを気遣っていますか？（いくつでも○印可）
支社

- | | |
|----------------------------|------------------------------------|
| 1 日常的に感謝やねぎらいの言葉をかけている | 10 従業員の仕事上の目標を共有している |
| 2 スキルや能力が身につく仕事を任せている | 11 業務における指示を的確に伝えるようにしている |
| 3 仕事ぶりに見合った評価をしている | 12 挨拶や会話など、日頃から積極的にコミュニケーションをとっている |
| 4 ミスが発生したときには十分なフォローをしている | 13 誰にでも分け隔てのない対応を心がけている |
| 5 長期的なキャリアについて話し合う機会を設けている | 14 仕事の負荷がかかり過ぎないように調整している |
| 6 職場全体の目標をしっかりと伝えている | 15 職場の雰囲気が良くなる工夫をしている |
| 7 納得のいく注意や叱り方をしている | 16 なるべく責任のある仕事を任せるようにしている |
| 8 仕事上の悩みや不満を聞くようにしている | 17 その他（ ） |
| 9 従業員の意見を取り入れている | 18 いずれもあてはまらない |

質問9 「人手不足」が言われる中で、あなたの会社（支社または営業所の方は事業所）では、採用に当たってどのような工夫

本社
 支社

- | | |
|------------------------------|------------------------------|
| 1 競合対象と比較した賃金値上げ | 15 高齢者の採用促進 |
| 2 給与支払方法の変更、追加（前借り制度、日払制度など） | 16 主婦の採用促進 |
| 3 手当の拡充 | 17 外国人（実習生・留学生等）の採用促進 |
| 4 短時間、勤務日指定等応募者の希望を許容する | 18 求人広告の強化 |
| 5 現場勤務地の希望を許容する | 19 人的ネットワーク・コミュニティの活用促進 |
| 6 正社員への登用 | 20 従業員の紹介促進（友人紹介のインセンティブ制度等） |
| 7 無期雇用の積極提示推進 | 21 自社HP・SNS等の情報発信の充実 |
| 8 一定期間就業後の独立支援を訴求 | 22 会社説明会の実施 |
| 9 資格取得支援 | 23 採用営業活動（訪問営業、スカウト）促進 |
| 10 兼業・副業の促進 | 24 面接から採用までの期間短縮 |
| 11 育児・介護支援制度等の充実 | 25 応募対応の迅速化（スマホ対応等） |
| 12 ユニフォームの刷新 | 26 その他（
） |
| 13 社宅・寮等の提供 | 27 特に工夫はしていない |
| 14 高卒（中卒）者の採用促進 | |

質問10 それでは、数年後（3年程度先）については、人手不足による経営への影響をどの程度感じていますか？（1つだけ○印）

本社
 支社

- 1 非常に感じている 2 やや感じている 3 どちらともいえない 4 あまり感じていない 5 全く感じていない

質問11 昨年、ビルクリーニング職種での外国人技能実習生の受け入れが可能になり、昨年11月には改正法が実施に移され、制度の拡充が図られました。あなたの会社では外国人技能実習生の受け入れについて、どのようにお考えですか？

下記より一つお選び下さい。（1つだけ○印）

本社
 支社

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1 受け入れを積極的に拡大していきたい | 4 周辺状況を調査、検討中である |
| 2 今後も受け入れを継続したい | 5 受け入れを考えていない |
| 3 受け入れを前提に検討している | |

質問12 あなたの会社（支社または営業所の方は事業所）の平成28年度と平成29年度の売上について、お伺いします。

本社
 支社

- ① あなたの会社（支社または営業所の方は事業所）の年間総売上（ビルメン業務以外も含む）はどのくらいですか？

- ② そのうち、ビルメン業務の売上はどのくらいですか？

本社
 支社

それぞれ、具体的な金額を **百万円単位** でご記入下さい。単位にご注意下さい。

	平成28年度	平成29年度
① 会社全体の年間総売上（ビルメン業務以外の売上を含む）	百億 十億 億 千万 百万 百万円	百億 十億 億 千万 百万 百万円
② そのうち、ビルメン業務の売上	百億 十億 億 千万 百万 百万円	百億 十億 億 千万 百万 百万円

質問 13 あなたの会社（支社または営業所の方は事業所）では、今年度（平成 30 年度）のビルメン業務売上高をどのように見通していますか？

（注）「平成 29 年度 100 万円 → 平成 30 年度 120 万円」の場合は、「120.0%」ではなく上昇金額分だけの「20.0%」をご記入下さい。

今年度（平成 30 年度）の売上は

符号欄（マイナスの場合△）

↓
 .

% 変化する見通し

質問 14 あなたの会社（支社または営業所の方は事業所）のビルメン業務売上を下記のように業務内容別にみた場合、

本社 それぞれの売上比率は平成 29 年度でどのようになりましたか？

支社 合計が 100% になるようにご記入下さい。（小数点以下は四捨五入）

ビルメン業務の 売上のうち	① 一般清掃業務売上比率	→ <input type="text"/> <input type="text"/> %
	② 設備管理業務売上比率	→ <input type="text"/> <input type="text"/> %
	③ 警備業務売上比率	→ <input type="text"/> <input type="text"/> %
	④ 上記以外のビルメン業務売上比率	→ <input type="text"/> <input type="text"/> %
合 計		1 0 0 %

質問 15【本社の方のみ回答】

本社 あなたの会社の、直近 2 か年（平成 28 年度と平成 29 年度）の営業利益率についてお伺いします。

（注）ご記入に際しては、小数点以下第 2 位を四捨五入し、小数点以下第 1 位にて回答願います。（例 12.35% の場合、12.4%）

- 決算書等に記載の営業利益率を転記して下さい（決算書等に記載がない場合、年間総売上（ビルメン業務以外の売上も含む）に占める営業利益の比率をお答え下さい）。
- 平成 28 年度と平成 29 年度の比率をお答え下さい。
- また、マイナスの場合は、符号欄に△をご記入下さい。（回答欄の□内にそれぞれご記入下さい）

営業利益率 = $\frac{\text{営業利益} (\text{決算書等より})}{\text{総売上} (\text{質問 12①の数値})}$	平成28年度	平成29年度
	符号欄（マイナスの場合△） ↓ <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> %	符号欄（マイナスの場合△） ↓ <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> %

質問 16 あなたの会社（支社または営業所の方は事業所）では、平成 29 年度のビルメン業務売上高を、官公庁と民間

本社 の比率で分けた場合、各々どれくらいになりますか？

支社 合計が 100% になるようにご記入下さい。（小数点以下は四捨五入）

（注）第 3 セクターは「①官公庁の売上比率」に含めてご記入下さい。

（平成 29 年度） ビルメン業務売 上の官・民比率	① 官公庁の売上比率	→ <input type="text"/> <input type="text"/> %
	② 民間の売上比率	→ <input type="text"/> <input type="text"/> %
	合 計	1 0 0 %

質問 17 あなたの会社（支社または営業所の方は事業所）では、平成 30 年度のビルメン業務契約改定率（消費税を含めた継続物件契約額の対前年度比増加率）は、新規契約分を除き何パーセント上昇もしくは低下しましたか？

本社
支社

官公庁と民間別に、既に契約締結済の案件のみご記入下さい。（回答は小数点以下第 1 位までとします）。

また、契約金額が低下した場合には、符号欄に△をご記入下さい。

（注）第 3 セクターは「①官公庁の契約改定率」に含めてご記入下さい。

（平成 30 年度） ① 官公庁
ビルメン業務
の契約改定率
(消費税を含む)

② 民間

符号欄(マイナスの場合△)
↓
□ □ · □ %
符号欄(マイナスの場合△)
↓
□ □ · □ %

質問 18 あなたの会社（支社または営業所の方は事業所）では、常勤従業員（年齢は 30～50 歳程度、業務の中核を担う人材として想定）を中途採用で募集するときに、平均基準内賃金（月額）をいくらにしていますか？

本社
支社

なお、回答は千円単位でご記入下さい。

30～35 歳程度の中核人材 平均基準内賃金（月額）	
一般清掃業務	十万 万 千 月額 □ □ □ 000 円
設備管理業務 〔電気主任技術者の資格を有する常勤従業員〕	十万 万 千 月額 □ □ □ 000 円
警備業務	十万 万 千 月額 □ □ □ 000 円

また、一般清掃・警備のパートタイマーについてはいかがですか？ 時給でお答え下さい。

パートタイマー（一般清掃）	時給 千 百 十 一 □ □ □ 000 円
パートタイマー（警備）	時給 千 百 十 一 □ □ □ 000 円

質問 19 (1) 【本社の方のみ回答】 あなたの会社では常勤の現場従業員に対して、本年度に定昇およびベースアップを行いましたか？ 次にあげたもののうち該当する番号 1 つに○をつけて下さい。（1 つだけ○印）

本社

実施済み	1 定昇、ベースアップとともに実施した 2 定昇のみ実施した 3 ベースアップのみ実施した	これから実施する予定	4 定昇、ベースアップとともに実施する予定 5 定昇のみ実施する予定 6 ベースアップのみ実施する予定
7 検討中		8 実施しない	

（2) 【本社の方のみ回答】 実施済みの会社にお伺いします。あなたの会社の常勤の現場従業員の賃金のベースアップ率は、定昇込みで平均何%でしたか？（定昇がある場合は定昇込みで）本年度のベースアップ率をご記入下さい。ベースダウンとなつた場合には、符号欄に△をご記入下さい。

ベースアップ率
(常勤現場従業員の平均) → 符号欄 (マイナスの場合は△)
↓
□ □ · □ %

(3) 最低賃金についてお伺いします。

〔本社〕 (3)-1 昨年の最低賃金の改定にともなって、賃金の増額改定を行いましたか？ (1つだけ○印)

〔支社〕

1 増額改定を行った

2 増額改定を行わなかった

〔本社〕 (3)-2 (3)-1で「1 増額改定を行った」と回答した方にお伺いします。

増額改定の影響は、全従業員数の何割程度に及ぼしましたか？ (1つだけ○印)

1 0割 (誰にも影響しなかった)

4 ~3割未満

7 ~9割未満

2 ~1割未満

5 ~5割未満

8 9割以上 10割未満

3 ~2割未満

6 ~7割未満

9 10割 (全従業員)

〔本社〕 (3)-3 全員におうかがいします。全従業員の何割を最低賃金で募集していますか？ (1つだけ○印)

〔支社〕

1 0割

4 ~3割未満

7 ~9割未満

2 ~1割未満

5 ~5割未満

8 9割以上 10割未満

3 ~2割未満

6 ~7割未満

9 10割 (全従業員)

〔本社〕 (3)-4 (3)-1で「1 増額改定を行った」と回答した方にお伺いします。増額改定によるコスト・アップを

どのように吸収しましたか？ (いくつでも○印可)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1 コスト・アップを吸収できず利益が減った | 4 作業仕様を減免してもらって吸収した |
| 2 受注価格を値上げして吸収した | 5 外注業者に転嫁することにより吸収した |
| 3 合理化で作業効率を向上させて吸収した | 6 その他(具体的に：) |

質問 20 【本社の方のみ回答】

〔本社〕 あなたの会社では、日頃のメンテナンス業務を通じてどのようなことに悩んでいらっしゃいますか？

①下に掲げる業務上の支障や問題点の中で、あてはまるものがあればいくつでも○をつけて下さい。

(いくつでも○印可)

②また、○をつけたもののうち、一番重視しているものを1つ選ぶとすれば、それはどれでしょうか？

□ にその番号をご記入下さい。(1つだけ番号を記入)

- | | |
|--|----------------------------|
| ① 1 現場従業員が集まりにくい | 5 現場管理者が育ちにくい |
| 2 専門技術者の確保が難しい | 6 オーナーに対して契約料金の交渉が難しくなっている |
| 3 教育のための時間を割くのが難しい | 7 価格競争が激しいために収益率が落ちている |
| 4 現場従業員の若返りが図りにくい | 8 賃金上昇が経営を圧迫している |
| 9 新たな制度、改正に対する対応が難しい (指定管理者制度、個人情報保護法など) | |
| 10 その他 (具体的に：) | |

② → ○をつけたものから一番重視しているものを1つ選ぶとすれば

→ □

質問 21 次のうち、公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会に推進して欲しい事業全てに○印をつけて下さい。（いくつでも○印可）

本社
支社

- | | |
|---|---------------------------------------|
| 1 ビルメンテナンスビジネスのさらなる成長に資する仕組み作りへの取り組み | 7 企業経営に資する情報提供の充実 |
| 2 ビルメンテナンス顧客に対する協会の影響力を高める取り組み（相談窓口の開設など） | 8 業界の品質・技術レベルの維持向上の為の取り組み（人材育成・技術証明等） |
| 3 行政への政策提言（陳情、要望、その他政治的活動） | 9 業界のイメージアップ（社会的認知向上） |
| 4 会員の優位性（非会員との差別化）を支援する取り組み | 10 協会の認知度向上 |
| 5 会員企業経営に資する付帯サービスの充実（費用の削減等） | 11 協会組織基盤の強化（IT化や地区協会組織基盤の安定化） |
| 6 会員企業経営者に対する経営教育の充実 | 12 その他（ ） |

質問 22 公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会への提案・要望、意見・感想がございましたら、お聞かせ下さい。（自由回答）

本社
支社

質問 23 本調査（公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会 実態調査）についての提案・要望、意見・感想がございましたら、

本社
支社

お聞かせ下さい。（自由回答）

--

これで全部の質問がおわりました。お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。